



高齢者の福祉対策について問う

答弁

高齢者福祉対策の充実に向け、努めていきたい

議員 9月より始まった認知症カフェは、市内3箇所の開催では少ない現状である。認知症の方や家族にとって歩いて行ける身近な場所にあるのが理想と考えるが、今後、開催場所を増やす考えはあるのか。

保健福祉部長

今年度の状況や参加実績、利用者の希望等を把握し、検討していきたい。

議員

東京都では高齢者に限定し、ペダルの踏み間違いに対応する安全運転支援装置の設置者への補助を行っている。また、県内でも常陸太田市が9月から、境町が10月から補助の実施を行う予定である。当市においても提案したいが、市の考えは。

産業振興部長

国土交通省においては、相次ぐ重大な交通事故を受け、既存車の安全性を高める対策を推進するため、後づけ安全装置に関



財政を考えれば道の駅は即刻中止

答弁

議会に随時報告し、予算も議決を経て、計画的に進めている

議員 圏央道常総IC周辺地域整備事業の協定書に、市の負担は上限5億円との記載がある。11人も職員の配置を要することや、道の駅建設、戸田建設株の土地に、市が下水道工事費用を支出するとの記載は協定書にない。それにも関わらず工事費用の支出を市がするのなら、一般家庭の工事費用も無料にすべきと考えるが、市の考えは。

副市長

基本協定書に基づき、必要な職員を配置しており、事業費は平成27年5月議会承認の債務負担行為において執行している。（下水道事業費は5億円に含まない。）

議員

これから税金を納め、子育てをし、住んでくれる住民が多額の下水道工事費を負担し、戸田建設株が無料では整合性が合わない。戸田建設株のためにそうせざるを得ない他の理由がある

副市長

市の将来を担う事業であり、議会の承認を得ながら進める。都合が悪いことは答弁しない、部長の力量がなさすぎる。数年前から私が言っているように、アメリカと中国貿易問題、ヨーロッパEU問題等、財政を考えずに、素人集団はなぜ事業を中止しないのか、即刻中止すべきである。

議員

財政の基本を理解していれば、このようにお金を捨てるようなことはできない。管理会社の選定に834万円もの支出をした経緯について、前回の質問で、後で議会に報告すると回答されたが、議会無視である。

このような無駄遣いをするなら、喫緊の課題である産婦人科を設立すべきである。